

第12回大学対抗交渉コンペティション参加者アンケート集計結果

平成26年2月4日

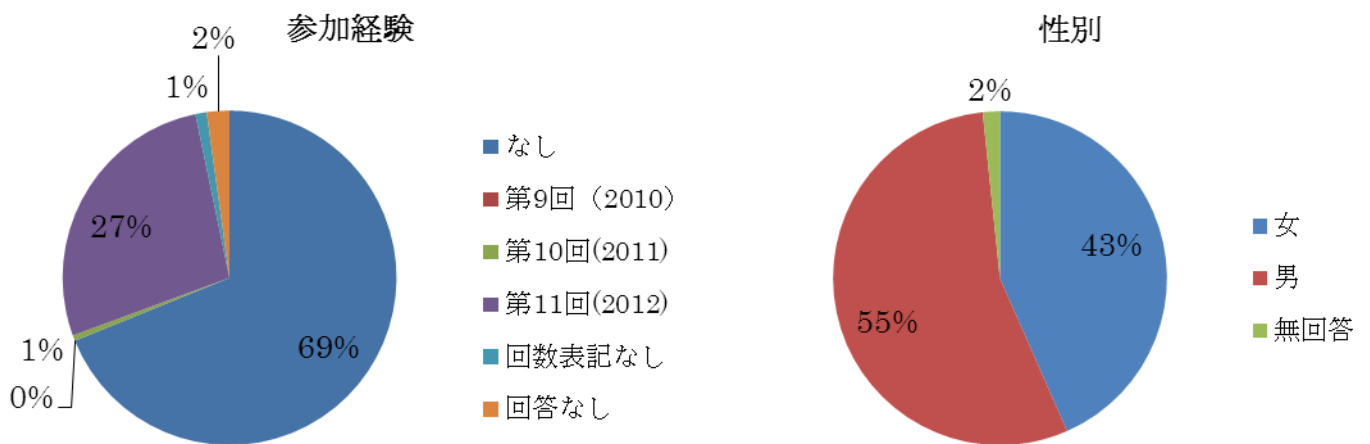
大阪大学交渉教育支援センターINC事務局

※アンケート実施年月日／平成25年12月1日(日)

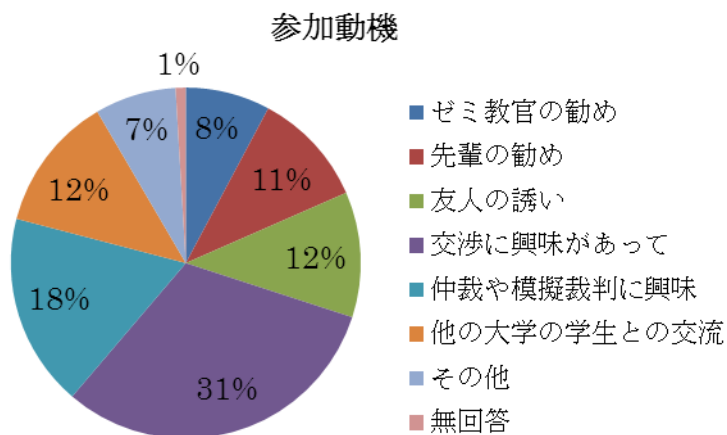
※有効回答人数／182名

※回答対象大学／北海道大学、東北大学、東京大学、一橋大学、慶應義塾大学、早稲田大学、学習院大学、上智大学、中央大学、日本大学、名古屋大学、京都大学、同志社大学、立命館大学、大阪大学、九州大学(参加校数16校、参加者232名)

Q1-1. 本コンペティションの参加経験

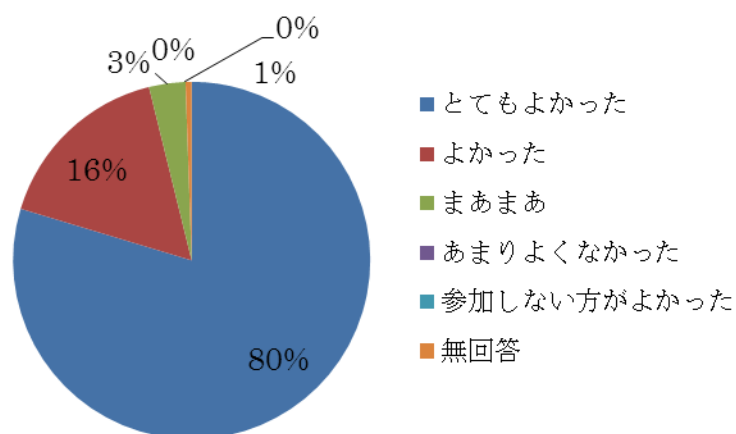


Q2. 参加動機:あなたが本コンペティションに参加した動機をお聞かせください。





Q3. 本コンペティションに参加してよかったと思いますか？



Q3-1. 上記の回答について理由がありましたらお書きください。

(1. とてもよかった 2. よかった 3. まあまあ 4. あまりよくなかった 5. 参加しない方がよかった)

1. OB、OG 現役指導を行っていただき、仲裁や交渉のノウハウを学べたこと。また、本番では審判員の方々とラウンドCや昼食会でお話できて自分たちの課題や、審判員の方々の実務上のお話が聞けて本当に有意義だった。
1. 優秀な他大学の学生や、現役裁判官など、ふだんお会いすることのできない方々と交流できたから。また、何より自分自身のスキルアップになると思ったから。
1. 交渉の基本的なスキル以前のコミュニケーション力も成長させることができたと思うので。
1. 確かに準備は大変だったけれど、その厳しい状況を経て、他の大学の人達と頭をフルに使って真剣勝負ができて楽しかったから。同時に入賞できなかった時に本当に悔しくてしょうがなくなるぐらい、真剣に打ちこめたものだったから。
1. 昨年も奥が深いと思いましたが、今年も参加して、更に奥が深いと感じました。失敗をした場面も多々ありましたが、これを反省して、経験を活かし、これからもがんばりたいと思いました。
1. 2ヶ月間、必死に努力することができ、その成果をためることができたため。得る物が多い2日間だったと思います。
1. 学生最後の機会に、本気で取り組めるキッカケができ、大会自体もとても楽しめたので。
1. 大学に入って情熱を持って取り組めることがなかなか無かったので、このような素晴らしい大会にチームのみんなとともに真剣に取り組めてよかった。
1. ハイレベルな交渉相手にあたって、大変だったけど、求めるべきレベルがわかったので、すごく良い刺激になった。
1. 大学同士の交流や企業等の実務家の方々の現実の考えを聞くことができた。
1. 様々な大学の方と話し合い、高めあえる場があることに感謝しております。
1. It was very fun and very good experience.



1. 楽しかったです！！色々な国の友達ができ、かけがえのない経験になりました。
1. たくさんの大学が集まって、交流を深めつつも本格的な議論によって「学び」という意味でも非常に大きな経験となったから。
1. 論理的に話すことの大切さ及び難しさを学び、成長できたから。
1. 『本気』で法律を扱う場は今までなかったので新鮮でした。他大学とこんなにも『本気』で取り組んで、ぶつかり合う機会はそう多くはありません。審査員の方々の『本気』さも、モチベーションに拍車がかかります。『本気』な大会は素敵です。
1. 学生ながら実務的な視点での思考力が身についたところが大変ためになったからです。また、仲裁や交渉についての専門的知識が身についただけでなく、チームワークの大切さを学びました。
1. 日本の大学が一同に集結し、また審査員の方々も凄い人ばかりで、その中で仲裁・交渉をやることは大変良い経験をさせていただきました。また、4月からゼミに入って、コンペに向けて活動してきた時間は、自分にとって良くも悪くも忘れられない思い出になると思います。
1. 大学生になってからコンペほどチームワークが求められ、かつ十分な準備が必要とされるイベントはなく、そのため非常に充実した日々を過ごせたから。
1. 参加しない方が良かったということが、思い返してみても何一つなかった。
1. 同じ時間をかけてきた本気の大学生に出会えた。
1. 後輩を指導しうまく動かすこと、企業取引における相手の利益をきくことの重要性、人にわかりやすく人の意図を伝えること、交渉や仲裁の場面でリーダーシップをとる、多くの人を納得させる理由づけを考える、これらについて、実践に行動し、失敗することで、今後の人生に役立つ重要な経験が得られたと思うから。
1. I was able to meet a lot of people and I was also able to learn about many things regarding the business world.
1. The experience was not only a good way to practice my skills, but it was also very informative and a lot of fun. I got to know a lot of people through this negotiation competition, and I was glad to meet so many people from different colleges.
1. 改めて準備したものだけでは、本番の仲裁・交渉ではどうにもならないこともあり、その際にチームワークや即応性で対処していくことに面白さと難しさを感じたことがあります。
1. 学ぶことが本当にたくさんあったため。また、ゼミの OBOG、他大学の学生、教授や実務家の方との交流はかけがえのないものとなったため。
2. 英語を話すよい機会になったから。スピーキングを集中的に練習したのは人生初、あまり上達はしなかったが、身に付くものも少しはあったと思う。
2. 達成感があり、審査員の方々が素晴らしい方ばかりだからフィードバックがタメになったから。
2. 他ではおそらく絶対にできない、かつ社会に出ても実践的に役に立つ経験ができるから。
2. 準備期間から本番まで、いろんな訓練ができた。(予定管理、論理的思考、対話力)

Q4. 問題はいかがでしたか？

- ・難易度もちょうど良く、おもしろい問題だった。どちらかに有利、といったこともあまりなく Blue 社であっても Red 社であっても取り組みやすいものだったと思う。
- ・論点が少々多いのではないでしょうか。
- ・あれほどの長さの事例を読むというのは初体験だったので非常に難しく感じました。
- ・楽しかったがやりがいはあった。



- ・なかなかふれる機会の少ないホテル・リゾート業界の話で面白かった。
- ・昨年と比べると抽象度があがって難しく感じた。価格交渉などがあっても良かった。
- ・例年以上によりブルー社が不利に感じました。
- ・争点が多く非常に難しかったけど、考えがいがありました！一つ一つの事実が仲裁・交渉を進めていく上でヒントになりそれを考えるのがおもしろかったです！
- ・難しく何度も心が折れそうになりましたが、とてもやりがいがありました。
- ・「手配業務」「善管注意義務」など今年も解決の難しい文言が争点になり、とても苦しんだ分、これこそINCだと感じた。
- ・英文契約書を読んだり、会社法について学ぶ必要があったり、法律の規範定立だけにとどまらずいろいろなことを考える機会を与えてくれる問題でした。
- ・The problem was detailed and we need a lot of research in order to understand more about optional solutions (esp: Joint Venture).
- ・確定版が出るのが遅かったので早くしてほしいです。
- ・合弁会社、プロジェクトファイナンス等難しかった。しかし、とても勉強になりました。
- ・ヘヴィな問題でした。特に今回は英語の分量も多く、実務的な視点も取り入れるのは、非常に難しかったです。ただ、広い視点が必要な問題は良いと思います。
- ・曖昧な文言や契約が多く、根拠をつめるのが難しかったです。
- ・難しい問題だったが、よく考えられて作られている良問だった。機会があれば来年も新しい問題を解いてみたい。
- ・レッドの立場が不利すぎるように感じた（仲裁）。
- ・交渉について、秘密情報に書かれていることを達成しようと思えば、当然に訪れる帰結について、審査員に、それは実社会とは異なると教えて頂いた。実際に企業の交渉で行われている内容に誘導するような秘密情報にしてほしい。
- ・Quite appropriate I felt. It was interesting, easy to follow, and yet complicated enough to be open to many different interpretations.
- ・ラウンドA：複雑な事案で、準備のしがいがあった。ラウンドB：事案が具体的で、考え甲斐がある。
- ・It is very difficult, especially on arbitration.
- ・時事的なネタ・ホットなネタが盛り込まれていて、取り組んでいて楽しく、また勉強になった。
- ・考えても考えても壁にぶち当たり、正直あきらめるほどでしたが、最後は説得力で行くしかないと思うと何とかになりました。
- ・難しかった。特に交渉は会社法の知識が問われ、準備の時間が不十分だった。利益や集客が計算できるよう、詳細な設定がほしい。
- ・仲裁も交渉も論点が非常に多く、本番の限られた時間の中では、議論を十分に尽くすことができませんでした。また仲裁の問題変更によって突如争点の整理が出てきたり、突如議論をするための重要な条文が現れたりして、変更前の議論が一斉に水の泡となるなど大いに混乱したので、重大な問題変更は極力減らしていただければよいと思います。とはいえやりがいがあり楽しかったです！
- ・実務にもっと近づけてほしい。こんなに大量に不備のある契約書はないらしい。審査員が「これは実務とかけ離れているし…」と。実務のリアルな仲裁を行いたい。
- ・2ヶ月の期間としてはちょうどよかった。

Q5.本コンペティションの試合規則について、改善して欲しい点がありますか？



- ・問題文の論点の数と複雑さに対して、時間が短い。特に JV の契約内容を詰めるのには交渉の時間が短い。
- ・ラウンド B (交渉) の「自己評価」について、昨年度も本年度も、ひとりずつ発言するようにしていたが、チームとしてまとめてやるべきか、ひとりずつやるべきか、あらかじめ決めていただけるとありがたい。(ひとりずつ発言する形式をとると、5 分間だと短い)。
- ・交渉の審査員宛方針説明、自己評価において話すべきことを具体的に書いてほしい。
- ・交渉開始前に WB に交渉の進め方を書いておくことは win-win の交渉においては望ましくないと思うので、禁止との旨明記してほしい。交渉が始まってからスタートしたい。
- ・問題文を最終決定してから書面の提出が近いので早めに最終版にして欲しいです。
- ・問題に合わせた審理時間を最初から設定して頂けると助かります。また、チーム毎の書面の評価にもし大きな差があれば、改善していただきたく存じます。
- ・仲裁の審理時間を長くしてほしい。また、仲裁の準備書面、反論書面の頁数を増やしてほしい。
- ・2 日目の開始時間をもう少し遅くしてほしい。
- ・書面の上限がページ単位な上に日本語・英語が同じだということに不満があります。せめて英語だけでも単語数で設定するかページ数を増やしてください。

Q6. 審査の仕方や審査項目、審査内容、表彰の方法についてご意見があればお書きください。改善してほしい点がありますか？(審査基準、配点、審査員の数・質についても含む)

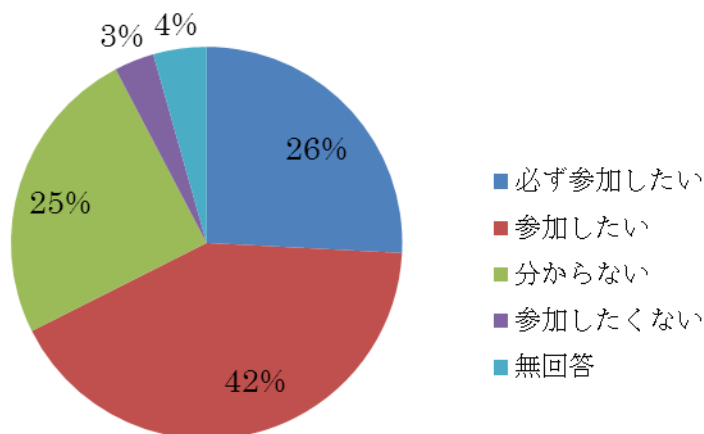
- ・審査員の方の中には、とても熱心に問題や書面を読んで下さった方と、そうでない方がいたと思う。ぜひ、水準を全員併せてほしい。
- ・日本語チームと英語チームは完全に分離して採点しても、大会の規模はそれほど変化ないと感じるので、日本語の部、英語の部それぞれで優勝校を決定してもよいと思う。
- ・ある審査員によって評価された事を別の審査員に主張した際にその評価が全く異なるという事が往々にして見受けられました。仕方のないことかもしれませんが、ある程度統一して頂きたいです。
- ・審査員によるジャッジが甘いところと厳しいところの差が大きいのではないかと
- ・どうすればよかったのか、表彰後にプロの仲裁と交渉が見たい。
- ・交渉に関してですが、明らかに相手チームがハードネゴを行使してきた場合については基準を少し変更するなどの必要だと思えます。
- ・どの程度まで具体的に採点基準が決まっているのか知りたいです。
- ・交渉をどのように遂行していくかということが審査項目、内容によくあらわれていたと思えます。
- ・The judges were kind and gave us a lot of constructive comments. Nothing to add more.
- ・審査員によって評価基準が違うので、統一基準を作ってほしいです。
- ・例えば同じ書面でも、審査員によって評価がちがうので、もう少し統一してほしい。
- ・審査員によって仲裁の進め方に違いがある。
- ・審査員の方が 3 人中 2 人実務家の方がいらっしゃり、(ファイナンス、合弁会社法務) 自己評価の時やフィードバックの際に少し実務的な視点が入りすぎていてように感じ、他のチームとの審査基準の差が大きかったように思いました。確かに実務でのお話をお聞きできるのは大変勉強になりますが、そのあたりをもう少し考慮していただきたく存じます。
- ・審査員による評価のばらつきができるだけ小さくなるようにしてほしいです。(完全に統一することは不可能だと思えますが)
- ・交渉事前メモでの事業戦略の欄を問題どおりに設けたが、審査員からはいらないと言われてしまい、審査員と問題の意図が必ずしも一致していない気がしました。相手方の交渉のレベルが低かった時に、審査の基準を一定の範囲内で審査員の判断で動かせるようにしてもよいのではないのでしょうか。(提案に付加価値を付けるなどは相手によってできる・できないが変わってしまう場合があり、運しだいに思えます)
- ・同じことをしても審査員によって高く評価されることもあれば、低く評価されることもあるように思う(ある



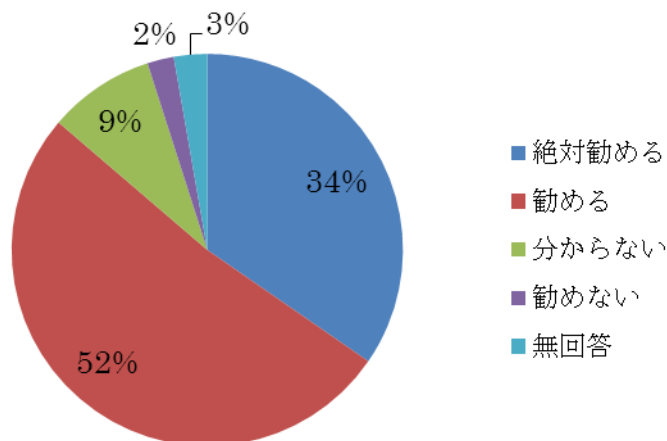
程度は仕方ないと思う)。MVPがあってもいいと思う。

- ・スコア基準を学生に示してほしい。
- ・審査員によって評価基準に差があると思います。参加大学のOB,OGが仲裁などで自らの大学の順位を上げるために、他大学の点を不当に低くつけることがないか心配に感じます。

Q7-1. あなたは、可能であれば来年も参加したいと思いますか？



Q7-2. 友人や後輩に参加を勧めますか？



Q8.その他、感じたこと、来年以降に向けて改善して欲しい点などご自由にお書き下さい。

- ・改善してほしいところは特にありません。今回初めて参加させていただきましたが、自ら学ぼうとする姿勢で取り組むことができ本当に楽しかったです。来年もまた来ます。ありがとうございました。
- ・大会の最も優れていた交渉の動画などを配信してくれれば、もっとやり易くなると思う。
- ・食事中、企業の法務の方や弁護士の方達と話すことができたのは、貴重な体験だったように思えます。



- ・ 去年も今年も楽しく厳しく貴重な経験をさせていただきありがとうございました。仲裁人、審査員によって判断の際のポイントがちがっていたり、問題をどの程度把握しているかに違いがあったり、どちらかの会社に有利な問題だと感じてしまったり、気付く事は去年と同じなのですが、それがこの大会の“味”であり、社会勉強になっているのだと感ぜられるようになりました。私たち学生と、法曹の方々とは物のとらえ方や視野が違っていることに、改めて気付き、成長したいと強く思いました。
- ・ 優しくてしっかりした方が多く、どんな人も誠実に対応してくださって嬉しかったです。つながりをつくれる場を設けていただいております。
- ・ 一部の仲裁人（特に裁判官出身）が、要件事実を非常に重視していたが、学部生に要件事実の理解を要求するのは酷だと思います。大会本部の方々には、仲裁人にその旨の伝達をお願い申し上げます。
- ・ 交渉においても、事前に両社の間で書面の交換をしてはどうでしょうか。
- ・ 今後のわがチームの向上の為、優勝校の映像を見ることを許していただきたい。どんな審査員にあたってても好評価を得られる話術と書面についてぜひ勉強させていただきたいと思う。最後に、毎年学生のためにこの大会を開いてくださるすべての人に心から感謝申し上げます。
- ・ **I was happy to be able to participate in this competition.**
- ・ 成長できました。本当につらくてつらくて仕方なかったけど参加して本当に良かったです。
- ・ 準備不足で議論にならなかった対戦校がありました。自分が準備したものを出し切れず、自分の努力を裏切られた気がします。レベルにあった大学同士でコンペに臨みたいです。
- ・ 初めて参加しましたが準備段階ふくめ、とても楽しく、成長できる大会だと感じました。来年も頑張ります。
- ・ とてもよい機会になりました。来年以降はチームの指導係として携わりたいと思います。ありがとうございました。
- ・ この大会を通して、法律知識や交渉スキルはもちろん、人間的にも成長させていただきました。ありがとうございました。
- ・ **HP** 改善してほしいです。**HP** がより魅力的になれば参加者も増えると思います。せっかくこんなに大きな意義のある大会なので、多くの人に知ってもらいたいです。